

会報

第126号

2021.7~2021.9
2021.10.14 発行

335-D地区 シンボルマーク



国際会長テーマ

「We serve」

335-D地区ガバナーテーマ

「勇気ある変革、愛ある奉仕！」

Intrepid innovation Heartfelt Service

335-D地区アクティビティスローガン

「より広い視野を！」 Broaden Your Horizons

加古川中央ライオンズクラブスローガン

「おかげさま、ありがとう。」



加古川中央ライオンズクラブと加古川市社会福祉協議会との災害時等相互協力協定締結式

ライオンズクラブ国際協会 335-D地区 2R・1Z
加古川中央ライオンズクラブ



会長就任のご挨拶

加古川中央 LC 会長 上田 隆博

この度、第41期加古川中央ライオンズクラブ会長に就任させていただくこととなりました。会員の皆様、1年間、よろしくお願いいたします。

今年も新型コロナウイルスの影響が大きく、未曾有の事態とはいえ感染の減少に伴い従来の活動再開が期待されます。その度に難しい判断の進行為求められると感じています。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今年のスローガンは、「おかげさま、ありがとう。」とさせて頂きました。「おかげさま」は、他人から受ける恵みや擁護のことと、語源辞典には記されておりました。また、仏教では「諸法無我（しょぼうむが）」を教える大切な言葉です。「諸法無我」とは、世の中のものは全て単独で存在しているのではなく関わりの中で生きているという意味です。一人では何も成り立たないと思います。先人の歩んできた道があつてこそ、今の私たちがある事を忘れてはいけません。常に意識し、感謝の気持ち「ありがとう」で、奉仕、自己研鑽、親睦を柱に 皆様と共に一致団結をし、進んで行きたいと考え、このスローガンに決めました。

「We Serve」の精神のもと 皆様と楽しく有意義な活動が出来るよう尽力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



幹事就任のご挨拶

加古川中央 LC 幹事 大西 要

今年度、上田隆博会長のもと加古川中央ライオンズの幹事の大役を受けさせていただきましたことになり大変身の引き締まる思いで一杯です。

今年度のスローガン「おかげさま、ありがとう。」は一人では何もできない先人の感謝は周囲への感謝、すべてのものに感謝の気持ちを忘れないが会長スローガンです。

このスローガンを実践しメンバー同士の絆を深め円滑で活気あるクラブ運営を行い、地域での奉仕活動へ結びつけていきたいと考えています。

会長及び各役員の方々のご指導とクラブメンバー皆様のご協力を頂きこの一年間お役にたてるよう、頑張っていきますのでご宜しくお願い致します。



会計就任のご挨拶

加古川中央 LC 会計 藤後賢太郎

この度、上田会長のもと会計という大役を仰せつかりました。

コロナ感染という困難な状況下でもメンバーが集い、思いを一つにする機会があることは私にとって励みであり、微力ながらお力添えができればと思っております。

今期のクラブスローガン「おかげさま、ありがとう。」はコロナ禍で誰もが不安と不満を抱く状況にあって一隅を照らされています。私自身、これらの気持ちをライオンズの活動で表し感謝と喜びの一年にしていきたいと考えております。何卒、皆様方のご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。



計画委員長を拝命して

加古川中央 LC 計画委員長 長谷川裕城

今期 L 上田隆博会長より、計画委員長の大役を拝命し、大変身の引き締まる思いで一杯です。

会長テーマ「おかげさま、ありがとう。」のスローガンの意味を真摯に受け止め、また例会が楽しく出席出来るよう、計画委員全員で工夫及び知恵を出していきたいと思っています。

昨年からのコロナ禍により、様々な影響や規制を受けることが想定されますが、会長、幹事の思いを十分汲み取った例会運営を心がけ、既メンバーの出席率向上並びに新会員増強に向けた、魅力ある例会をめざしていきたいと思っています。

今期理事の皆様そして、メンバーの皆様の温かいご支援及びご指導を頂けますよう、よろしくお願いいたします。

加古川市社会福祉協議会との 災害時等相互協力協定を締結

2021.8. 20(金)
加古川商工会議所
4階 大会議室

この度、加古川中央ライオンズクラブ生活困窮者支援事業の一環として、当クラブと加古川市社会福祉協議会との間で、『災害時等相互協力協定』を締結することになり、令和 3 年 8 月 20 日（金）、締結式を行いました。

この協定は、加古川市内及び近隣地域で大規模な災害が発生した場合において、被災地の状況とニーズを迅速かつ的確に把握し、当クラブと加古川市社会福祉協議会が相互に協力し、効率的・効果的な支援活動をするために必要な事項を定めたものです。



災害時等相互協力協定締結式

令和3年8月20日（金）

《締結式風景》 左：当クラブ 上田隆博会長／右：社会福祉協議会 山本勝理理事長

第965回 例会

2021.7.9(金)
加古川プラザホテル



会長挨拶 L 上田隆博



旧三役への記念品贈呈



会員増強アワード伝達



第41期 役員紹介

第966回 335-D地区 2R1Z・ZC L池澤卓美訪問歓迎例会

2021.7.30(金)
加古川プラザホテル



来賓ご挨拶 2R1Zゾーン・チェアパーソン L池澤卓美



10年間皆出席者表彰 L中島省悟



2020-2021年度 皆出席者表彰

第967回 例会並びに新会員入会式

2021.8.6(金)
加古川プラザホテル



バッジ及び記念品授与



新会員ライオンズ・ローア

● 新入会員紹介



園部 寛己

S43.9.1 生

《勤務先》

株式会社 総合保険代理店
Smart 支店 支店長

第968回 献血ACT例会

2021.9.5(日)
ニッケパークタウン



献血人数 111名 / 総採血量 44,400ml
ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

役員・委員会編成表

会長 (グローバルアクションチーム・ファシリテーター)	L上田 隆博
前会長 (LCIFコーディネーター)	L大西 光
第1副会長 (指導力育成委員長)	L原田 一郎
第2副会長 (プログラムコーディネーター)	L北角 誠一
第3副会長 (奉仕委員長)	L藤田 哲弥
幹事	L大西 要
会計	L藤後賢太郎
ライオンテーマ	L小山 利明
テールツイスター	L前田 勝義
会員委員長	L大西 真嗣
2年理事	L上田 智也
2年理事	L吉原 隆
2年理事	L山本 美鈴
1年理事	L青木 哲也
1年理事	L花田 原樹
1年理事	L山崎 吉博
1年理事	L長谷川裕城
名誉顧問 元地区ガバナー	L太田 久之
名誉顧問 元地区ガバナー	L大辻 利弘
G M T 委員長	L大西 光
環境保全委員長	L船橋 佳照
2RMC・ デジタル推進委員	L小山 仁
2RGMT/スペシャル ティクラブ・FWT委員	L明石 隆宏

担 当	委 員 会	委員氏名(◎委員長 ○副委員長)
第1副会長 L 原田 一郎 (指導力育成委員長)	会 員 財 務	◎ L 大西 真嗣 L 高尾 利男 ○ L 澤本 武司 L 松本 喜至 L 上田 豊之 L 中村 正則
	出 席 待 接 指 導 力 育 成	◎ L 山本 美鈴 L 小山 利明 L 前田 勝義 ○ L 松浦 稔 L 毛利 順活 L 南 書 L 石川 敏晴
	会 員 増 強	◎ L 上田 智也 L 池本 哲雄 ○ L 永野 華苗 L 柘植 厚人 L 藤野 大輔 L 西村 豪志 L 藤原 繁樹 L 政岡 壽和
第2副会長 L 北角 誠一 (プログラムコーディネーター)	M C ・ I T	◎ L 青木 哲也 L 谷口 章仁 L 大谷 稔彦 ○ L 大村慎太郎 L 堀井 健智 L 治居 貴憲 L 松本 幸司 L 田中 正人 L 南 温子
	計 画	◎ L 長谷川裕城 L 船橋 佳照 L 荒川 晋吾 ○ L 藤原 永充 L 明石 隆宏 L 小南 和久 L 松本 裕一 L 三浦 照男 L 石岡 良太 L 副島 司 L 北川 薫 L 龍岩 大器 L 河辺 大亮
第3副会長 L 藤田 哲弥 (奉仕委員長)	青 少 年 指 導 国際サービス	◎ L 吉原 隆 L 河本 博明 L 森井 政男 ○ L 小山 仁 L 長尾 浩二 L 藪本 大輔 L 志水 裕喜 L 関口圭一郎 L 揖斐 永
	市 民 教 育 環境保全 アラート	◎ L 花田 原樹 L 大辻 利弘 L 伊藤 奨 ○ L 村上 博 L 花木 敏彦 L 樽谷 佳忠 L 中島 省悟 L 澤崎美重子 L 久保田愛里 L 菅森 勝博 L 新田 稔彦
	献 血 社会福祉	◎ L 山崎 吉博 L 太田 久之 L 橋本 直美 ○ L 元田 裕一 L 小倉 光夫 L 竹内 秀利 L 丹後 昌博 L 吉野 大樹 L 川端 慶多
会 計 監 査		L 谷口 章仁 L 河本 博明
副ライオンテーマ		L 中村 正則
副テールツイスター		L 丹後 昌博

編 集 後 記

2021～2022年度加古川中央ライオンズクラブのMC・IT委員長を務めさせていただくことになりました。
 コロナ禍の中、第41期加古川中央ライオンズクラブはL上田会長の舵取りのもと船出し、感染予防に配慮しつつ最大限に積極的な活動を目指しています。各委員会も以前にもまして会長並びに各委員長のリーダーシップのもと各委員が苦勞されながらも工夫をして活動されています。そのような活動の中で各クラブメンバーの参加と努力を少しでも迅速に明確に伝えることができるような発信に努めていきたいと思ひます。至らぬ点、多々あるかとは思ひますが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

MC・IT委員長 L 青木哲也

